



神奈川県立病院機構における医療安全の推進に関する取組について

神奈川県立病院機構では、県民の皆さんに信頼される県立病院を目指して様々な改革を推進しており、医療安全体制の強化を最も重要な取組として位置付けています。

このたび、外部調査委員会による「42の提言」を推進するための行動計画として令和6年7月に策定したアクションプランの達成状況を取りまとめました。

外部調査委員会に当該達成状況を確認いただいた結果について、同委員会委員長から当機構理事長が報告を受けます。

また、今後も医療安全の取組をより強力に推進していくため、神奈川県立病院機構医療安全監査委員会を設置しますので、お知らせします。

1 「42の提言」アクションプランの令和6年度達成状況報告

日 時：令和7年3月18日（火）15時～16時30分

場 所：神奈川県立病院機構本部事務局会議室2

出席者：外部調査委員会委員長 長尾 能雅（名古屋大学病院副院長 患者安全推進部教授）
副委員長 隈本 邦彦（江戸川大学メディアコミュニケーション学部特任教授）
神奈川県立病院機構理事長 阿南 英明

取 材：取材を希望される場合は、令和7年3月17日（月）までに問合せ先へ御連絡ください。

医療安全推進体制に係る外部調査委員会構成員（五十音順）

区分	氏名	所属・職
医療安全専門家（看護師）	加藤 節子	公益社団法人神奈川県看護協会 危機管理課長
学識経験者	隈本 邦彦	江戸川大学メディアコミュニケーション学部 特任教授
弁護士	高井 佳江子	高井佳江子法律事務所
医療安全専門家（医師）	長尾 能雅	名古屋大学病院副院長 患者安全推進部教授
患者代表	馬上 祐子	小児脳腫瘍の会代表
地方独立行政法人関係者	山口 重則	地方独立行政法人静岡県立病院機構 副理事長兼本部事務部長

2 神奈川県立病院機構医療安全監査委員会の設置

目 的：県立病院の医療安全管理体制の状況について確認し、是正指導することにより医療安全の推進を図る。

設 置：令和7年4月以降

構成員（五十音順）

区分	氏名	所属・職
医療安全専門家（看護師）	加藤 節子	公益社団法人神奈川県看護協会 危機管理課長
学識経験者	隈本 邦彦	江戸川大学メディアコミュニケーション学部 特任教授
弁護士	高井 佳江子	高井佳江子法律事務所
医療安全専門家（医師）	長尾 能雅	名古屋大学病院副院長 患者安全推進部教授
医療安全専門家（薬剤師）	中西 敏博	トヨタ記念病院
患者代表	馬上 祐子	小児脳腫瘍の会代表

参考1 「42の提言」アクションプラン 令和6年度 達成状況報告までの経緯

令和5年10月4日

令和3年度にこども医療センターで発生した医療事故を契機に、機構の医療安全推進体制等を中心とする調査を実施する、「医療安全推進体制に係る外部調査委員会」を設置

令和6年2月29日

全11回の委員会を経て、

「医療安全推進体制に係る外部調査委員会 調査結果報告書（42の提言含む）」が提示された。報告書では

委員会は、上記提言について、概ね1年後にその達成状況を確認し、機構理事長に報告することとする

とされた。

令和6年7月4日

機構として、提言を推進するための行動計画である「「42の提言」アクションプラン」策定

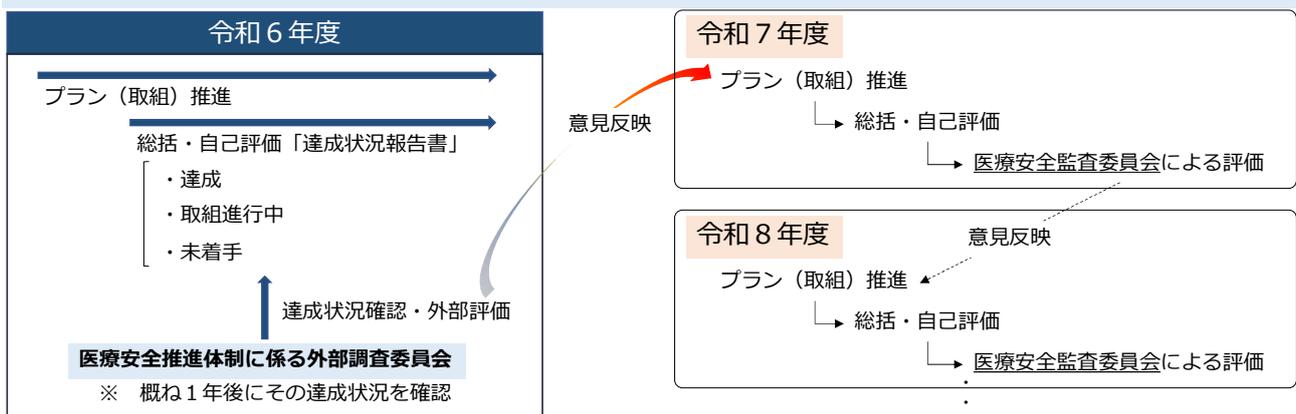
令和7年2月14日

機構として、「「42の提言」アクションプラン 令和6年度 達成状況報告書」作成

令和7年2月26日

第12回 医療安全推進体制に係る外部調査委員会を開催。達成状況報告書に基づき、概ね1年後の提言達成状況を確認

参考2 今後の「42の提言」アクションプランの達成状況評価について（イメージ）



(問合せ先)

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 本部事務局
総務企画部長 塚本
電話045-651-1229 (代表)